

ねっと

- 2 特集＝広報紙が777号に
- 7 人権強調月間
- 8 火災から命を守ろう
- 10 3セク決算報告



スリーセブンでにっこり

今月の広報紙は第777号！特集号を記念して、背番号7番の生徒に集まってもらいました。7月3日、宮代町の綾部中学校で一。

団体に向かって 弓道強化に進む

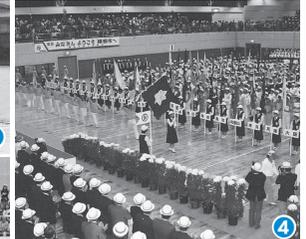


ゴム引き射法の練習をする競高弓道クラブ員

昭和六十三年の京都府内で、綾部市はバレエ団と弓道の開場地(内定)になっていました。これを契機に、これまで取り組んでいた比較的手薄であった弓道も、その強化が徐々に進められています。

まず府立綾部高校には弓道クラブが誕生、毎週木曜日に練習を始めた。これは、府の弓道関係者からの強化要望もあって、同校必修クラブ活動の中に加えたもので、現在は、六月旬現在(女子二十一人、男子二十一人)の体制で活動している。

市では、府の強化策に呼応して、市民の梅原清さんは「強化するには、指導者の養成とともに底辺の拡大が必要。弓道に少しも関心のある人は、一度練習を見てほしい」とのこと。初心者に貸身する道具も用意してあるそうです。



写真①～④は、昭和63年に開催された京都国民体育大会の様子。半世紀に一度、府が会場となる同大会。本市はバレエボールと弓道の開催地となり、多くの人が会場に詰め掛けて声援を送りました

▲京都国民体育大会を前に、本市が会場の種目・弓道の強化について紹介する記事。府立綾部高等学校では、弓道部が発足しました。翌年の昭和59年には、上杉町の総合運動公園弓道場が竣工。近似的10人立と府内最大規模で、府北部では唯一遠的弓道場を備えています



中丹広域農道、全線開通

由良川沿いに旭町と福知山市荒河を結ぶ「中丹広域農道」(総延長約22.6km)が、着工から26年を経て全線が開通しました。同農道は総事業費134億6000万円を要し、昭和50年から工事を進め、平成元年に旭町から井倉町までの8.7%が開通。残る井倉町から福知山市荒河までの13.9%のうち未完了であった6.4%がこのほど完成しました。

中丹広域農道推進協議会(会長、四方八洲男市長)は11月26日、高津町のJR高津駅北側の同農道で開通式典を開催。式典には、荒巻禎一・京都府知事はじめ、関係者約70人が出席しました。

式の中で四方市長は「同農道の完成をきっかけに、中丹地域に居住するわれわれが手を携え、農業振興に尽力することを誓い合いたい」とあいさつ。その後テープカットやトラクターと関係車両によるパレードを行い、完成を祝いました。

▲中丹広域農道の全線開通を紹介する記事。農産物の出荷や流通の合理化、農業の近代化を図ることを目指して進められた工事は、26年かけて完成しました



綾部の自然がカレンダーに

市環境市民会議(高澤弘明会長)はこのほど、「花と緑のカレンダー」を作製しました。

このカレンダーは、同会議の花と緑の部会が、綾部に咲く草花を紹介し、環境美化意識を高めようという趣意を込めて作製しました。

カレンダーには、四季折々の花が楽しめるスポットや市内の行事日程なども掲載されています。

▲環境市民会議が「花と緑のカレンダー」を初めて作製したことを紹介する記事。市内の美しい自然や風景が掲載されている同カレンダーは毎年好評で、あやべ観光案内所(駅前通り)、あやべ特産館(青野町)で販売しています

東日本大震災 なすすべなく、もどかしい 派遣職員、惨状語る

3月11日の東北地方太平洋沖地震は、国内観測史上最大のマグニチュード9.0を記録。日々、甚大な被害状況が明らかになっていきます。一方で、救援活動も本格化。本市も4月14日までに、職員20人が患者の搬送や給水の支援も予定しています。今後、保健師の派遣も予定しています。

富城県の合同庁舎だけを壊し、がれきの山と化した南三陸町=3月14日、市消防職員撮影

「緊急消防援助隊京都府隊」の要請を受け、市消防本部の第2次派遣隊として災害現場に赴きました。初めて目の当たりにした津波の被害は、それまでの訓練とは全く別物の、経験したことのない惨状。その中でも、多くの人から感謝や激励の言葉をいただき、皆さんの消防に対する期待を身に染みて感じました。

この経験を後輩に引き継ぎ、訓練に励むとともに、日ごろから大災害に対して備えていきたいです。



東日本大震災で
救援活動に
従事した消防職員
吉田好弘

WANTED 白球を追いかけた球児を探せ!

綾部高等学校ソフトボール部男子が、インターハイでベスト8入り。そのうち10人が府の選抜チームとして山形国体に出場し、第3位という好成績を残しました。



植原英一さん(里町) 塩見哲司さん(物部町出身) 谷口一廣さん(多田町)

厳しい練習を乗り越えてインターハイや国体に出場し、上位入賞を果たせたことは一生の思い出。国体の開会式では3年間を思い出し、身の引き締まる思いで行進したことを覚えていきます。よき先輩や後輩に恵まれ、一緒に汗を流した日々は今でも懐かしいです。

666号 平成23(2011)年4月



- ### 1年の主な出来事
- 第5次綾部市総合計画スタート
 - 少年少女消防クラブ発足
 - 東日本大震災発生
 - サッカー日本女子代表がワールドカップ初優勝
 - テレビが地上デジタル放送に完全移行

555号 平成13(2001)年12月



- ### 1年の主な出来事
- あやべ観光案内所オープン
 - 保健福祉センターオープン
 - ユニバーサル・スタジアム・ジャパン開園
 - アメリカ同時多発テロ事件発生

444号 平成4(1992)年9月



- ### 1年の主な出来事
- 西部グラウンド完成
 - 資料館完成
 - 宇宙飛行士の毛利衛さんが宇宙へ出発
 - 学校週5日制スタート

333号 昭和58(1983)年6月



- ### 1年の主な出来事
- 中央公民館竣工
 - 中丹文化会館竣工
 - 消防署上林分駐所開所
 - 東京デイズニラランド開園
 - 任天堂が「ファミコン」を発売

市政を伝え69年

本市の広報紙は、今から69年前の昭和26（1951）年4月1日に創刊しました。前年の8月1日に市制が始まったから、8か月後のことですから、昔はパソコンやデジタルカメラなどはなく「写真を現像すると、何も写っていないこともあった」と、失敗談を話す過去の担当者も。これまで皆

さんのご協力をいただきながら、市の情報をお伝えしてきました。

市は、市制施行30周年・広報あやべ300号を記念し、昭和56年1月に「広報あやべ縮刷版」を発行しました。縮刷版は、図書館で貸し出ししています。また、昭和51（1976）年4月（247号）以降は、市ホームページで公開していますのでご覧ください。

編集後記

いかがでしたか？「市制施行70周年の7月に777号」という、7がそろう二度ない機会。市民の皆さんに楽しんでいただくとうと、特集をお届けしました。これからも皆さんのご理解とご協力のもと、担当者一同よりよい紙面づくりに励みます。今後ともよろしく願います。

777号記念プレゼントクイズ



Q 今月号の表紙と左の写真を
見比べてみよう！
1つだけ違うところがあります。
さて、どこでしょう。

表紙に登場していただいたのは、綾部中学校野球部の内藤愛翔さん、バスケットボール部の四方仙さん、ソフトボール部の菱田ゆきのさんです。ご協力ありがとうございました。



※商品写真はイメージです

正解者の中から抽選で7人に『あやべ大好き BOOK』綾部市制70周年記念スペシャル版とまゆびグッズ（ストラップ、シール）をプレゼントします。
ふるってご応募ください。

応募方法：クイズの答え▽住所▽氏名▽年齢▽電話番号▽広報紙への感想一を記入の上、郵送かメール、ファクスで秘書広報課へ
応募締切：8月11日（火）必着
宛先：〒623-8501 綾部市若竹町8-1
綾部市役所秘書広報課 ねつと7月号クイズ係
メール hisyokoho@city.ayabe.lg.jp
ファクス (42)4905
問い合わせ 同課(42)4205

正しい知識を身につけて

人権強調月間

京都人権啓発推進会議（会長、西脇隆俊・京都府知事）は毎年8月を人権強調月間と定め、人権啓発事業を実施しています。人権とは、人が人として生きるために、生まれながらに持っている権利です。この機会に、改めて人権について考えてみましょう。

時代に沿った計画を策定

市はこのほど、第3次人権教育・啓発推進計画「人権かがやきプラン」を策定しました。平成27年に策定した同計画期間終了に伴い改定したものです。計画には平成28年に

施行された人権3法（障害者差別解消法、ヘイトスピーチ解消法、部落差別解消法）を施策に反映。また、インターネット上での誹謗中傷や性的少数者（LGBT等）などの新たな人権問題にも配慮した計画になるよう見直しました。

同計画の基本理念は「誰もが安心して心豊かに暮らしていける 真に 人権が尊重される まちづくりをめざして」。市は、同和問題（部落差別）をはじめ、さまざまな人権問題を解消するため、同計画に沿って人権施策をより総合的、効果的に進めます。

研修で正しい知識を

市は同計画の策定前（平成30年）に市民調査を実施。「校区内に同和地区があることで住宅購入をやめた」の問いに37・9割が「問題だと思わない・どちらともいえない」と答えるなど、偏見や差別意識がいまだに残っていることが明らかになりました。

また、新型コロナウイルスのまん延によって、感染者や医療従事者、その家族に対する不当な差別や偏見という大きな問題が起こっています。市は人権に対する意識を正しく理解し認識を深めるために、さまざまな人権問題に関する研修を実施しています。

人権を深く考える機会として、積極的にご参加ください。

人権を考えるセミナー

市教育委員会は、差別解消に向けたセミナーを毎年開催しています。人権を学ぶ機会に、ぜひお越しください。

日時 8月27日（木）
午後3時～、6時30分～
(2回上映)

場所 中丹文化会館（里町）

内容 「ある精肉店のはなし」上映会

定員 各回400人程度

その他 送迎バスあり。
詳しくは社会教育課へお問い合わせください

問い合わせ
社会教育課 ☎(42)4326



善言語録

125

不思議な勝利

猛威をふるった新型コロナウイルスは収束の兆しを見せながらも尚、浮沈みを繰り返すような勢いだ。それでもパンドミックスに及んだ世界に比し相対的に軽く収まった日本は、独自の医療制度のお陰とか、BCG接種の効用とか諸説あるが、その要因は特定できず、ノーベル医学生理学賞の山中教授も「グアタターX」と明言を避ける。正に「不思議な勝利」？であり、海外でも大きく報じられた。故野村克也元監督の名言に「勝ちに不思議な勝ちあり、負けに不思議な負けなし」があるが、偶然勝つことはあっても負ける時には必ず原因があるもので、勝つても奢らず足りぬ点を反省する大切さを説

いたものと解釈する。

今回のコロナ禍への対応は各国で分かれた。まちな全体を封鎖した国もあれば外出者に罰則を適用した国、国民の大半に抗体を持たせようとした国など。その中の「要請」一言で、国民の動きが止まった。それは見事なまでに。本市に至っては感染者が発生した途端、まちな空気が一変し、「要請」を出す前に市民活動は自ずからストップした。己への感染を恐れたのはもとより、身内に、更には他人にも感染させてはならないという気持ちの重なった行動と察する。これは「ムラ社会」で共生していく術とも言えるが、他を思いやる気持ちの発露ともこれよう。災害時に避難を躊躇う人掛けの言葉で最も効果的なのは、「家族が悲しみますよ！」だという。日本モデルとして誇るべきは、国の要請に従順な気質というよりも、他人や地域に想いを巡らせる和の精神にあるのではないだろうか。

山崎善也（綾部市長）

今年もやります！

健康長寿定期65半額キャンペーン

市は本年も敬老の日に合わせて、あやべ健康長寿定期65の半額キャンペーンを実施します。この機会に、お得で便利な定期券をご利用ください。



9月中の購入が対象

半額の対象になるのは、65歳以上の人が購入できる「健康長寿定期65」です。同定期券は1か月3000円で全線乗り放題。9月1日（火）～30日（水）のキャンペーン期間中は、半額の1500円で販売します。定期券は、市役所市

民協働課の窓口かあやべ観光案内所（駅前通り）、上林いきいきセンター（八津合町）で購入できます。初回購入の方は、健康保険証等の年齢が確認できるものを持参してください。

感染症対策を実施

新型コロナウイルスの全国的な流行を受け、市は、あやべバスを安全・安心に利用していただくため、すべてのバス車両内を除菌コーティングします。

また、バス運転手のマスク着用や勤務前の体温測定なども実施。さらに、運転席から近い座席は使用不可にするなど、感染予防対策をしています。安心してご利用ください。



複数月分を購入した場合、半額の対象になるのは1か月分のみです

西日本豪雨から2年

土砂崩れで3人が犠牲になった、平成30年7月豪雨災害から2年。市と施福寺自治会は7月5日、上杉町で追悼式を行いました。式には遺族や地域住民のほか、救助にあたった自衛隊や警察、消防団など約50人が参加。黙とうをささげ献花し、犠牲者に哀悼の意を表しました。

遺族の笹井定昭さんは「皆さんが悲しい思いをしないよう、災害の怖さを伝えたい」と述べました。



旧市民センターで救助訓練

消防本部は6月24、25日の2日間、並松町で解体中の旧市民センターで、近隣の消防本部と合同の訓練を実施しました。訓練は大地震で崩壊した建物からの被災者救出を想定。実際の建物を使った訓練は本市では初めてです。構造の分からない壁や床に安全に効率よく穴を開けて救助することで、より実践に近い訓練ができました。

市立病院に新任医師

青野町の市立病院に7月1日、麻酔科の大西佳穂医師が新たに赴任しました。着任に当たり、大西医師は「あまり知られていない診療科ですが、手術中の患者さんの安全と快適さを守ることが主な仕事です。安心して手術に臨めるよう、また術後も快適に過ごせるように心掛けています」と話します。



大きなウメを収穫

市は6月23、27日、館町の市梅林公園で梅のもぎ採り体験を実施。2日間で延べ34組59人が来園し、175kgのウメを収穫しました。本年のウメは昨年に比べて大きく、良質。梅酒や梅干し、ジュースにするなど、来園者同士での会話も弾みました。

今すぐ点検 火災から 命を守ろう！

本市の昨年の火災発生件数は、8件でした。本年は、6月末時点ですでに8件の火災が発生。うち3件は建物火災で、1人の尊い命が失われています。いまだ、1人ひとり防火の意識を高め、火災を起こさないようにしましょう。

住宅用火災警報器の点検を！

建物火災で命を失う原因の中で一番多いのは逃げ遅れです。有効な手段は、煙や熱を感知し、音や光で火災を伝える住宅用火災警報器の設置。設置後も火災に備え、定期的に点検してください。警報器が有効に作動する期

限の目安は10年です。詳しくは、製品の取扱説明書などで確認し、期限を経過したものや作動しないものは交換しましょう。

ためらわずに逃げる！

炎の大きさが自分の背丈を超えるか天井に届いたときは、自力で消すことは不可能です。

命を最優先に、消火はあきらめて逃げてください。

逃げる時のポイントは▽持ち物にこだわらない▽一度逃げたら戻らない▽高齢者や障害のある人がいる場合は、避難を優先する▽火元から離れたように逃げる▽逃げ遅れた人がいる可能性がある場合は、消防隊に伝える一です。

コロナ対策も火災に注意！

アルコール消毒液や飛沫防止用シートは、引火の危険性があります。火気に十分注意して使用してください。 ※消防署で実演

飛沫防止用シート



- 火気や白熱電球等の熱源となるものから距離をとる
- スプリンクラーや火災警報器から距離をとる
- 難燃性が不燃性のものを使用する

アルコール消毒液使用時



- 火気の近くで使わない
- 多量に噴霧しない
- 使用時には換気する

アルコールの炎は見えにくキケン！

手指消毒直後の喫煙



- 手が完全に乾燥してから火を付ける

消火する？逃げる？

消火する

- 火元が確認できる (周囲がよく見える)
- 炎が天井や自分の背丈よりも小さい
- 消火器がすぐ取り出せる

逃げる

- 火元が確認できない (煙等で周囲がよく見えない)
- 炎が自分の背丈より大きい天井に届いている

消火の判断は？
火災では一瞬の迷いが命取りになります。上記のポイントに留意して、消火・避難の判断ができるようにしましょう。

住宅防火

いのちを守る7つのポイント

対策1 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。

対策2 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。

対策3 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。

対策4 お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

習慣1 寝たばこは、絶対やめる。

習慣2 ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

習慣3 ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

3セク4社 決算報告

コロナに負けずさらなる努力

市内の第3セクター4社がこのほど、定時株主総会を開催。昨期の事業・決算を報告し、今期の事業計画などを決定しました。今期は新型コロナウイルスの影響を受けて、既に厳しい経営状況です。各社は安定経営に向け、早期回復を目指します。

農夢 — 京みず菜

安定供給に向け設備改善

京みず菜などの栽培を手掛ける農夢は6月20日、定時株主総会を開催。経常利益181万円、純利益160万円を報告しました。また、同日付で白波瀬清孝氏が代表取締役になりました。前代表取締役の四方勝一氏は、取締役会長に就任しました。



同社の製品は化学肥料を使わず、有機質肥料のみで栽培



京都市場でも高い品質が評価されている農夢の京みず菜

昨期は平成30年7月豪雨の被害を受けた生産設備もおおむね復旧。しかし、京みず菜を中心とした出荷量が122・8㏄（計画比79㏄）と大幅に減少しました。これは猛暑と害虫の発生、冬季の市場価格低迷などが影響したことが原因です。次の猛暑に向け、同社はビニールハウスに使用する遮熱資材を増設。京みず菜の生育不良を解消し、生産性の向上を目指します。

今期は売り上げ回復に向けて新たな品目を導入。土壌改良や施設改善も視野に入れ、夏季・冬季の安定した出荷体制を目指します。

エフエムあやべ — 76.3FM

市民に寄り添う番組制作

コミュニティラジオ局「FMいかる」を運営するエフエムあやべ（井関悟社長）は6月12日、定時株主総会を開催。経常利益335万円、純利益169万円を、10期連続の黒字を報告しました。

昨期は一昨年に実施した市民アンケートをもとに、地域の情報に重点を置いた「いかる街角ニュース」を制作。毎日3本の地域ニュースを発信するなど、リスナーのニーズ



黒谷和紙協同組合と共同でポーチを開発。伝統産業の振興にも寄与しています



感染症対策にアクリル板を設置して放送

に合わせた、地域密着型の取材を積極的に行いました。

今期は新型コロナウイルスの影響で、イベントや広告の減少による収入減が予想されます。新規スポンサーへの提案営業や福知山、舞鶴のFM局と連携した番組の企画提案などで受注増を目指します。

今後も「わが町の放送局」として、情報発信やイベントの司会・音響、ドローンを使用した映像制作などを実施。地域に必要とされる事業に取り組みます。

緑土 — あやべ温泉

リニューアル生かし事業実施

陸寄町のあやべ温泉などを運営する緑土（永井晃社長）。書面決議による定時株主総会で、純損失308万円を報告しました。

前期は、一昨年に行った大規模リニューアルの効果が最大限に生かすため、二王門赤カレーII写真左IIの販売や増税前の価格で入浴できるプラチナ回数券の販売などを実施。来客が少ない冬場は、無



あやべ温泉のレストランで提供している二王門赤カレー。レトルト商品も販売しています



市民を対象に配布しているコミュニティパスポート。原則1世帯1枚配布で、大人1人600円のところ450円で入浴できます

本紙14面に温泉入浴無料券を掲載。1枚につき1人1回、無料で入浴できます。ぜひご利用ください。

料バスの運行回数を減らすなど経費削減に取り組み、一定の成果を得ました。しかし、2月中旬から新型コロナウイルスの影響が開始、宴会や宿泊のキャンセルが多く発生。経営に大きな打撃を受けました。

今期は経営回復に向け、売り上げ拡大を狙った弁当販売事業への参入や通信販売サイトの開設予定。また、敷地内に大型迷路等新たなアクティビティの導入を計画するなど、業績回復に努めます。

水夢 — あやべ健康プラザ

会員からJrオリンピック出場

青野町のあやべ健康プラザを運営する水夢（山本雄史社長）は5月19日、定時株主総会を開催。経常利益487万円、純利益365万円を報告しました。

昨期は近隣施設に▽お試しチケット付きチラシの設置・配布▽特典付き会員紹介制度の広報▽LINE@やインスタグラムなどSNSの有効活用—など、入会者の獲得に注力しました。また、スクール



全国大会出場者を出した水泳選手コース。同会員から6年ぶりの出場となりました



感染症対策に、器具の間隔を空けるよう配置を変更

会員の水泳選手コースから1人が、ジュニアオリンピックに出場。認知度が高まり、スイミング教室は7人増、体操教室も1人増となりました。

今期は市立病院と連携した運動療法教室や市内企業での身体スキル測定会を実施。新型コロナウイルスの感染拡大の影響による会員減少の早期回復を目指し、安全・安心な施設づくりや会員獲得につながる仕組みづくりに取り組めます。

児童扶養手当

市は、ひとり親家庭などを対象に、児童が18歳になる年度末まで(中程度以上の障害がある場合は20歳の誕生日まで)児童扶養手当を支給しています。

届出 / 現在、同手当を受けている人には、現況届の用紙を郵送します。8月3日(月)〜31日(月)に子ども支援課へ提出してください。提出がないと、8月以降の手当が受けられなくなる場合があります。また、現況届などを出さずに2年経過すると、支給資格がなくなります。その他 / 現況届提出期間中は毎週木曜日、受付窓口を午後7時まで延長します。
☎(42)4252

特別障害者・障害児福祉手当

市は、重度の障害により日常生活で特別な介護が必要な在宅障害者(児)を支援するため、20歳以上に特別障害者手当、20歳未満に障害児福祉

手当を支給しています。

対象 / 身体障害者手帳A1級程度の障害が2つ以上重複しているか、それと同等の障害・精神障害がある人。ただし▽福祉施設などに入所している▽20歳以上で病院や診療所に継続して3か月を超えて入院している▽20歳未満で当該障害を支給事由とする年金を受給している▽受給者やその配偶者、扶養義務者の所得が限度額を超える一などの場合を除きます。**支給額** / 特別障害者手当 月額27,350円。障害児福祉手当 月額14,800円。**支給月** / 毎年2、5、8、11月に、各期分をまとめて支給。**届出** / 用紙を送りませんので、現在手当を受けている人は、所得状況届を8月12日(水)〜9月11日(金)に障害者支援課に提出してください。提出がないと、8月以降の手当が受けられなくなる場合があります。また、現況届などを出さずに2年が経過すると、支給資格がなくなります。その他 / 現況届提出期間中は毎週木曜日、受付窓口を午後7時まで延長します。
☎(42)4254 ☎(42)8953

特別児童扶養手当

市は、身体や精神に中程度以上の障害のある児童を家庭で養育する人を対象に、20歳の誕生日まで特別児童扶養手当を支給しています。

届出 / 用紙を送りますので、現在手当を受けている人は、所得状況届を8月12日(水)〜9月11日(金)に障害者支援課に提出してください。提出がないと、8月以降の手当が受けられなくなる場合があります。また、現況届などを出さずに2年が経過すると、支給資格がなくなります。その他 / 現況届提出期間中は毎週木曜日、受付窓口を午後7時まで延長します。
☎(42)8953

遠隔手話通訳サービス

府は、聴覚障害者の生活を支える手話通訳者について、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため「遠隔手話通訳サービス」を開始しました。**内容** / タブレット端末やスマートフォンを活用した遠隔で

新型ウイルス感染症の拡大状況によつては、実施方法を変更する場合があります。
☎(42)8953

同行援護従業者養成研修

府は、視覚障害のある人が外出する際に同行し、移動に必要な情報の提供や移動の援護等をする「同行援護」の養成研修の参加者を募集します。**日時** / 一般課程 9月4日(金)、5日(土)、8日(火)、9日(水)。応用課程 9月16日(水)、17日(木)。**場所** / 福知山総合福祉会館(福知山市)ほか周辺施設。**対象** / 同行援護に従事している人や興味がある人。**費用** / 一般課程 12,640円。応用課程 19,640円。**定員** / 一般課程 110人。応用課程 20人。先着順。同日で申し込み多数の場合は抽選。**申込み** / 受講申込書は8月7日(金)〜21日(金)に、京都府視覚障害者協会に郵送。**宛先** / 〒603-8330 京都市北区紫野花ノ坊町11 京都ライトハウス内。その他 / 両課程を同時に申し込み

甲種防火管理新規講習

消防本部は、消防法第8条に規定する「甲種」防火管理者の資格を取得する講習会を開催します。**日時** / 9月24日(木)、25日(金)午前9時〜午後4時の2日間。**場所** / 消防本部(味方町)。テキスト代 / 17,820円。**定員** / 30人。**申込み** / 受講申込書に証明写真(3×4センチ)を貼り、消防本部予防担当へ。受講申込書は、消防本部か消防署上林出張所で配布します。市ホームページからダウンロードもできます。**申込期間** / 8月10日(土)〜31日(月)午前8時30分〜午後5時15分(市内の対象者を優先とし、定員になり次第締め切ります)。その他 / テキスト代は講習会当日に集めますので、お釣りのないようにご準備ください。
☎(42)0119 ☎(43)1483

人口・火災

7月1日現在の綾部市の推計人口は31,725人(男15,239人、女16,486人)。世帯数は1,368世帯です。同日現在の火災発生件数は8件(建物3件)です。

選挙啓発ポスター・標語募集

京都府選挙管理委員会と京都府明るい選挙推進協議会は、明るい選挙啓発ポスターと標語作品を募集します。**応募資格** / 府内の小・中学校、高等学校の児童・生徒と府内に在住の人。**提出先** / 市選挙管理委員会。児童・生徒は学校を通じて提出してください。**提出期限** / 9月11日(金)。
☎(42)4229

マイジャンボ宝くじ

7月14日(金)発売!!
1枚300円
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよくなります。

中学校卒業程度認定試験

文部科学省は、就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度

の手話通訳サービス。専用アプリをインストールしたスマホなどに、離れた場所にある専用サービスから手話通訳を行います。**利用場面** / 医療機関の受診、各種窓口での手続き、新型コロナウイルス感染症時の入院対応など。**利用時間** / 原則、平日午前9時〜午後5時。**利用者負担** / 無料。スマホ等の通信料は利用者負担。**申込み** / 京都聴覚言語障害者福祉協会ホームページの申込フォームで、事前に申し込みが必要(原則、利用の1営業日前まで)。その他 / スマホ等が利用できない場合は、綾部市聴覚言語障害者支援センターにご相談ください。
☎(42)4603 ☎(42)4597 ☎(40)1266

人口・火災

7月1日現在の綾部市の推計人口は31,725人(男15,239人、女16,486人)。世帯数は1,368世帯です。同日現在の火災発生件数は8件(建物3件)です。

選挙啓発ポスター・標語募集

京都府選挙管理委員会と京都府明るい選挙推進協議会は、明るい選挙啓発ポスターと標語作品を募集します。**応募資格** / 府内の小・中学校、高等学校の児童・生徒と府内に在住の人。**提出先** / 市選挙管理委員会。児童・生徒は学校を通じて提出してください。**提出期限** / 9月11日(金)。
☎(42)4229

人口・火災

7月1日現在の綾部市の推計人口は31,725人(男15,239人、女16,486人)。世帯数は1,368世帯です。同日現在の火災発生件数は8件(建物3件)です。

選挙啓発ポスター・標語募集

京都府選挙管理委員会と京都府明るい選挙推進協議会は、明るい選挙啓発ポスターと標語作品を募集します。**応募資格** / 府内の小・中学校、高等学校の児童・生徒と府内に在住の人。**提出先** / 市選挙管理委員会。児童・生徒は学校を通じて提出してください。**提出期限** / 9月11日(金)。
☎(42)4229

人口・火災

7月1日現在の綾部市の推計人口は31,725人(男15,239人、女16,486人)。世帯数は1,368世帯です。同日現在の火災発生件数は8件(建物3件)です。

選挙啓発ポスター・標語募集

京都府選挙管理委員会と京都府明るい選挙推進協議会は、明るい選挙啓発ポスターと標語作品を募集します。**応募資格** / 府内の小・中学校、高等学校の児童・生徒と府内に在住の人。**提出先** / 市選挙管理委員会。児童・生徒は学校を通じて提出してください。**提出期限** / 9月11日(金)。
☎(42)4229

デイサービスセンター 募集!

勤務時間 8:15~13:15
※要普通自動車免許(送迎業務有)
就業場所 ミストラル介護センター綾部
京都府綾部市栗町土居ノ内31 ※未経験者OK
ご応募・お問い合わせは、株式会社ミストラルサービス ☎20-2221

中丹映画大好き劇場 嘘八百

京町(日ワイブル)
8月23日(日)
10:30 14:00
12:00 15:00
18:00 21:00
観劇費 (自由席) 1,200円
高校生以下 800円

からだがよくなる当店自慢の薬膳料理はいかがですか?

運の実や葉を使った 蓮の葉包蒸飯 (デザート付き)
当店オリジナルのスープカレー各種も大人気!!
※あなたの体調に合わせてつくる 漢方茶は、お持ち帰りも可能です!
薬膳喫茶 悠々 綾部市本町2丁目3 TEL 0773(42)0425 FAX 0773(42)9573
※店内の展示スペースは無料でご利用頂けます

暑中お見舞い申し上げます

2020年 盛夏
お世話になり、ありがとうございます! 毎年、たくさんの方々にご来店いただいている「いこいの村」は、今年は、新型コロナウイルスの影響で中止します。
いこいの村聴覚言語障害センター
綾部市十倉名畑町久瀬台2番地 TEL / 0773-46-0101 FAX / 0773-46-0610

給与振込・年金受取口座のご指定は 近くで便利な「ほくとしんきん」へ!

地域元気宣言の 京都北都信用金庫
綾部中央支店 TEL 0773(42)0380
西町支店 TEL 0773(42)1080
中筋支店 TEL 0773(42)7788
URL http://www.hokuto-shinkin.co.jp/

介護予防から終末期までの ライフサポートが、私たちの仕事です。

松寿苑
LINEで相談! 福祉の仕事のいろはのい松寿苑(福祉のお仕事)相談窓口 ラインID ayabeshouen
TEL080-8346-8052

シック・ケア（音楽療法）
申 保健推進課
☎(42)0111

講座・教室

- ぐわいびのぼ**
 回 8月12日(水)
 時 9時30分～11時30分
 場 保健福祉センター（青野町）
 ※妊婦、生後6か月までの子どもと産婦、その家族対象。持ち物は母子健康手帳、バスタオル
 申 保健推進課
 ☎(42)0111
- そつやなあ談義**
 回 8月25日(火) 時 13時～15時
 場 ギャラリーカフェ日々々（西町二丁目）
 ※男性介護者対象の座談会。実費必要
 申 社会福祉協議会
 ☎(43)2881
 ☎(43)2882
- 元氣はいつい教室**
 回 8月28日(金)
 時 13時30分～15時30分
 場 保健福祉センター（青野町）
 ※65歳以上対象。定員30人。持ち物はタオル、お茶。内容は「心も体も元気になるミニ」
 申 保健福祉センター（青野町）
 ☎(43)2881
 ☎(43)2882

催しなど

- 原爆ボスター展**
 回 8月3日(月)～21日(金)
 時 8時30分～17時15分
 場 市役所1階
 ※土・日曜日、祝日除く
 申 企画政策課 ☎(42)4217
- 市民のための学術講演会**
 回 8月8日(土)
 時 10時30分～正午
 場 I・Tビル（西町一丁目）
 ※定員90人
 申 市立病院 ☎(43)0123
 ☎(42)7870
- 川魚釣りとお遊びにチャレンジ**
 回 8月9日(日)
 時 9時～13時30分
 場 林業者等健康管理センター（故屋岡町）集合
 ※参加料中学生以上1500円、小学生1000円、小学生未満500円（昼食付き）
 申 シルバー人材センター
 ☎(42)9030
 ☎(42)9029

相談

- 上林川鮎網漁解禁**
 回 8月11日(火)
 時 11時30分～
 場 上林川
 申 上林川漁業協同組合川端組合長
 ☎(45)1251
- 綾部市民平和祈願の集い**
 回 8月15日(土)
 時 7時～
 場 寺山（藤山）山頂（上野町）
 申 企画政策課 ☎(42)4217
- リバートレッキング 早稲谷川清流沢登り**
 回 8月23日(日)
 時 9時～13時
 場 林業者等健康管理センター（故屋岡町）集合
 ※参加料中学生以上2000円、小学4～6年生1000円、以下不可（昼食付き）
 申 シルバー人材センター
 ☎(42)9030
 ☎(42)9029
- 脳イキキキ！音読の会**
 回 8月26日(水)
 時 14時15分～15時15分
 場 図書館（新宮町）
 申 図書館 ☎(42)6980
 ☎(42)4570
- 女性相談**
 回 8月5日(水)
 時 13時20分～16時10分
 場 あいセンター（西町一丁目）
 申 あいセンター
 ☎(42)1801
- 北京都若者サポートステーション出張相談**
 回 8月5、19日(水)
 時 13時30分～16時30分
 場 市役所まちづくりセンター
 ※定員3人
 申 同ステーション
 ☎0773(60)5865
- 人権相談**
 回 8月7日(金) 時 13時～15時
 場 市役所まちづくりセンター、物部会館（物部町）、上林いきいきセンター（八津合町）
 ※物部、上林は申し込み必要
 申 人権推進課 ☎(42)4249
- 就職相談**
 回 8月11、25日(火)
 時 9時～17時
 場 市役所東庁舎1階会議室
 ※定員7人
 申 商工労政課 ☎(42)4264

- 育児相談**
 回 8月11日(火)
 時 10時～11時
 場 保健福祉センター（青野町）
 ※持ち物は母子健康手帳、バスタオル。歯科相談あり
 申 保健推進課
 ☎(42)0111
- 耳のこと相談**
 回 8月11日(火)
 時 13時～15時30分
 場 保健福祉センター（青野町）
 申 社会福祉協議会
 ☎(43)2881
 ☎(43)2882
- 交通事故相談**
 回 8月12、26日(水)
 時 9時～11時30分、13時～16時
 場 福知山総合庁舎（福知山市）
 申 市民協働課 ☎(42)4248
- 健康相談・栄養相談**
 回 8月17日(月)
 時 9時30分～11時30分
 場 保健福祉センター（青野町）
 申 保健推進課 ☎(42)0111
- 調停相談**
 回 8月19日(水)
 時 9時30分～正午
 場 社会福祉協議会（川糸町）

- 市民ホール（宮代町）**
 場 市民協働課 ☎(42)4248
- 多重債務相談（司法書士会）**
 回 8月19日(水) 時 13時～16時
 場 市役所東庁舎1階会議室
 ※受け付けは15時30分まで
 申 税務課 ☎(42)4235
- 行政相談**
 回 8月20日(木)
 時 13時～15時
 場 市役所まちづくりセンター
 申 市民協働課 ☎(42)4248
- 法律相談**
 回 8月20日(木) 時 13時～17時
 場 市民ホール（宮代町）
 ※申し込みは8月13日(木)～先着10人。1人20分
 申 市民協働課 ☎(42)4248
- 法律・登記相談**
 回 8月21日(金)
 時 13時～16時30分
 場 市民ホール（宮代町）
 申 市民協働課 ☎(42)4248
- 成年後見相談**
 回 8月26日(水)
 時 13時～15時
 場 社会福祉協議会（川糸町）

- 無料開放**
 回 8月2日(日)
 時 9時～17時
 場 上杉町 ☎(44)0990
 ☎(44)0991
- あいセンター**
 回 8月2日(日)
 時 9時～18時
 場 西町一丁目 ☎(42)1801
- 窓口延長**
 本庁舎・西庁舎
 回 8月6、13、20、27日(木)
 時 19時まで
 ※戸籍・国保・福祉医療関係の届出、各種証明書の発行
 申 市民・国保課 ☎(42)4245、☎(42)4246、☎(42)4253
- 総合運動公園第2体育館**
 回 8月2日(日)
 時 9時～17時
 場 上杉町 ☎(44)0990
 ☎(44)0991

- ※税・料金の納入（納付書必要）**
 申 会計課 ☎(42)4288
- ※児童扶養手当現況届の届出**
 回 8月13、20、27日、9月3、10日(木)
 ※特別児童扶養手当現況届の届出
 申 障害者支援課 ☎(42)4254
 回 8月27日(木)
 申 市営住宅入居申込
 場 建築課 ☎(42)4284
- 《新型コロナウイルス対策に》**
 市防火災協会
 アルコール消毒ジェル 80本
 《社会福祉事業基金に》
 新庄幸夫（上延町） 20万円
 前田道子（寺町） 3千円
 竹内早智子（栗町） 3千円
 《らるる納税》
 52件 132万円
- 新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し、行事が中止になる場合があります。

薪窯焼 PIZZA テイクアウト!!
 約25cm!!

マルゲリータ	¥1,000
海の幸	¥1,500
玉ねぎとベーコン	¥1,100
照り焼きチキン	¥1,400

他にも…
 ◆唐揚げ
 ◆ハンバーグ
 ◆牛焼酎
 ◆カレー
 などのテイクアウトもごさいます

パティシエ・ノリ
 綾部市高津町大橋 14-1
 0773-45-8120

里山ねつとは限定再開しました

全面休館していましたが、5月下旬から再開しました。距離の確保のため、貸館・宿泊とも利用定員が従来の半分となるなどの限定がございます。人数制限にご理解頂いたうえで、換気、手洗い・消毒などにご協力ください。

◆駐車場は全部で80台（外訪者含む）
 ◆貸館費、イベント、ワークショップの開催もごさいます。ご理解の程よろしくおねがいいたします。

〈ご利用者〉
 新型コロナウイルスの影響次第では、ご宿泊の開催が、イベント、ワークショップの開催もごさいます。ご理解の程よろしくおねがいいたします。

〈お問い合わせ〉
 NPO法人里山ねつと・あやべ（綾部市里山交流研習センター）
 総務室 電話 ☎0773-47-0040 火曜日休館日となります

なが——い、おつきあい。

給与・年金のお受け取りは
 近くて便利な京都銀行へ

京都銀行

綾部支店 TEL.0773(42)8711

あやべ温泉
無料入浴券
 お一人様1回限り
 令和2年9月30日まで有効
 大人・小人
 どちらでもご利用いただけます

あやべ温泉
 TEL: 0773-55-0262

あやべ温泉
無料入浴券
 お一人様1回限り
 令和2年9月30日まで有効
 大人・小人
 どちらでもご利用いただけます

あやべ温泉
 TEL: 0773-55-0262

地域をつなぐ憩いの場に 七不思議マート



777号のラストは、七不思議伝説の里・志賀郷地域振興協議会(前田拓己会長)が運営する、七不思議マートを紹介します。ここでは、食料品や生活用品、手作品が並ぶ地域の市場。集まるすべての人が笑顔になれるそんな場所です。
名称に使われている志賀郷の七不思議は、平成29年2月発行の本紙736号で紹介しています。バックナンバーは、ホームページでご覧いただけます。

住んでよかった
住みたくなる...
綾部発
情報
すくらんぶる
76



水曜日は「ほっこりサロン」で手芸教室などを開催。写真は、4月15日のマスク作り



奥田和子さん=写真左=は「ここに来れば調理法も教えてもらえる」と笑顔

きっかけは住民アンケート
地域の買い物を支える七不思議マート。運営のきっかけは、同協議会が平成27年に実施した住民アンケートです。地域の課題として、買い物支援や高齢者の居場所づくりなどが上位を占めました。これを受け、翌年に社会実験「七不思議マート・薪deほっこりサロン」を実施。2日間で200人以上が利用するなど成功し、平成30年3月から毎月第2、第4火曜日の月2回開催でスタートしました。
現在は、利用者の要望もあって毎月第2、第4月・火・水曜日に開催。地域の人だけでなく市外の人も訪れ、にぎわっています。

住民の交流と憩いの場に
このマートの魅力は、訪れる人々の会話。調理の方法をお互いが教え合ったり近況を話し合ったりして情報交換されています。
地元で採れる新鮮な野菜も好評で、午前中に売り切れることも。91歳の母が作る野菜を出品する岸本博秋さんは「母の作る野菜を食べてもらえるの、売り上げで種が買えるの」

出品者の皆さんに感謝!
同協議会暮らし応援部会長
松宮信子さん
皆さんに来ていただき、買い物だけでなく交流や憩いの場として利用してほしいと思っています。毎回、開催前には野菜の出品があるか不安になりますが、朝8時に届けられ、売り切れると追加をしていただける出品者の皆さんに心から感謝しています。これからも、より多くの方に利用してもらいたいです。

information
住所：綾部市志賀郷町岸ケ下2 (JA京都にのくに何北支店構)
電話：090(6209)6279 (前田会長)
営業時間：午前8時30分～午後2時30分 (毎月第2・第4月・火・水曜日 ※祝日除く)
※出品希望や商品のリクエストは、マート開催日にスタッフへご相談ください。

「でありがたい」と話します。
同協議会の前田会長は「課題は、マートに来ることができない人にどう届けるか。現在、龍谷大学の場ゼミと連携し、移動販売車の運用を検討しています」と今後の展望を語りました。
買い物支援をきっかけに始まった七不思議マートは、住民の生きがいづくりや見守りなど、地域に欠かせない存在になっています。